

中部縦貫自動車道 永平寺大野道路 (福井北 JCT・IC～松岡 IC間) の開通について

【事業概要】

国道 158 号 中部縦貫自動車道は、長野県松本市を起点に奥越地方を通り、福井市に至る約 160km の高規格幹線道路であり、中央自動車道長野線、東海北陸自動車道及び、北陸自動車道を相互に連絡して広域交通の円滑化等を図ることを目的としています。

永平寺大野道路は、中部縦貫自動車道の一部を構成し、大野市中津川から福井市玄正島町に至る約 26.4km の自動車専用道路であり、産業経済の活性化支援や文化・観光資源を活かした地域振興、中部縦貫自動車道の整備による高速ネットワークの形成、災害・異常気象時における信頼性の高い交通路の確保、福井北 JCT・IC の整備による高速ネットワークへのアクセス強化を目的とした道路です。

この度、福井北 JCT・IC～松岡 IC間 (約 2.2 km) が開通することになりました。

開通日時：平成 27 年 3 月 1 日 (日) 15 時

開通区間：福井北 JCT・IC～松岡 IC

(福井県福井市玄正島町～同県吉田郡永平寺町 松岡吉野)

延長：約 2.2 km

【永平寺大野道路の主な事業経緯】

平成 2 年度：事業化

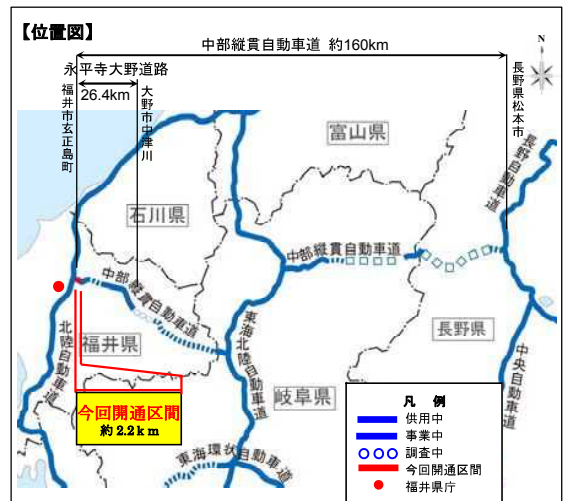
平成 5 年度：用地着手

平成 10 年度：工事着手

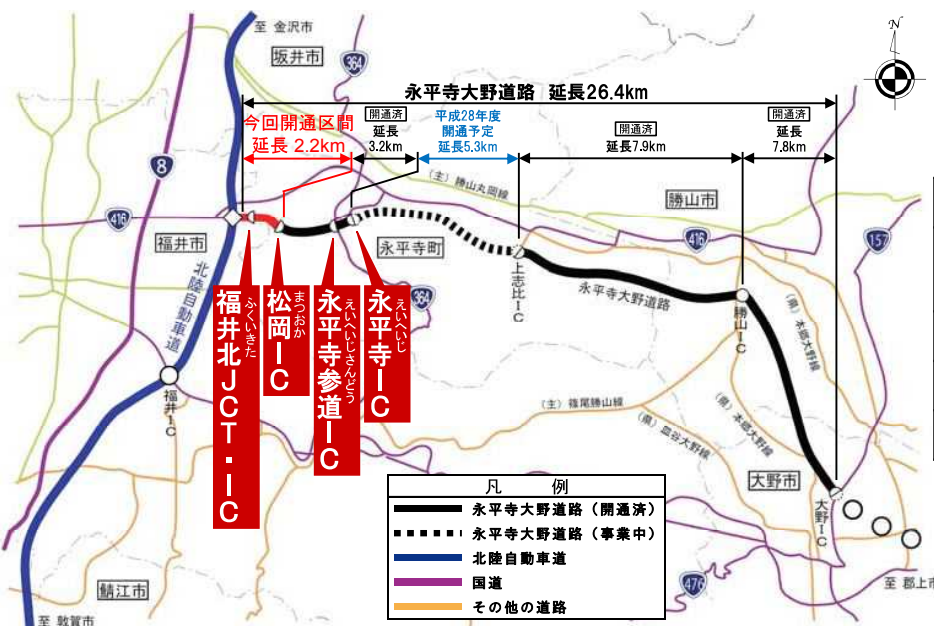
平成 19 年 3 月：永平寺参道 IC～永平寺 IC間 (約 1.4 km) 開通

平成 21 年 3 月：上志比 IC～勝山 IC間 (約 7.9 km) 開通

平成 25 年 3 月：勝山 IC～大野 IC間 (約 7.8 km) 開通



【路線概要図】



【連結位置及び接続道路】

連結位置	名称	接続道路
福井市 永平寺町	福井北ジャンクション・インターチェンジ	北陸自動車道 一般国道416号
永平寺町	松岡インターチェンジ	一般国道416号
永平寺町	永平寺参道インターチェンジ	一般国道364号
永平寺町	永平寺インターチェンジ	一般国道364号

整備効果①

コンビニの新規立地や観光客増大により地域経済に好影響

- 永平寺大野道路の開通により、沿線地域のコンビニ出店が2倍になっています。勝山IC～大野ICの開通後に沿線地域の観光施設における観光入込客数が約1～2割増加しています。
- 開通区間が延伸することで、より一層の経済の活性化、観光振興が図られます。

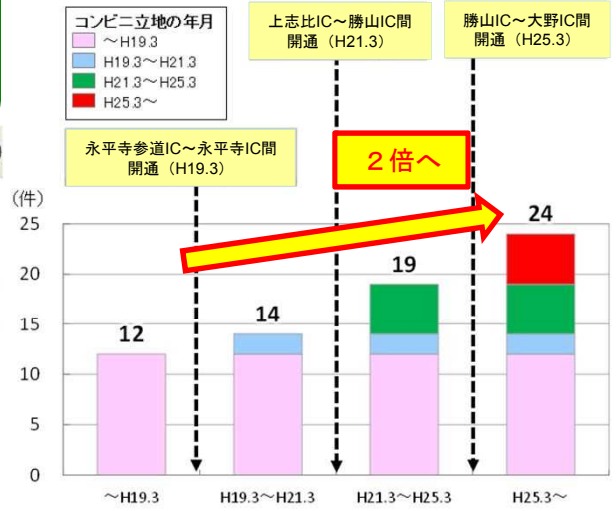
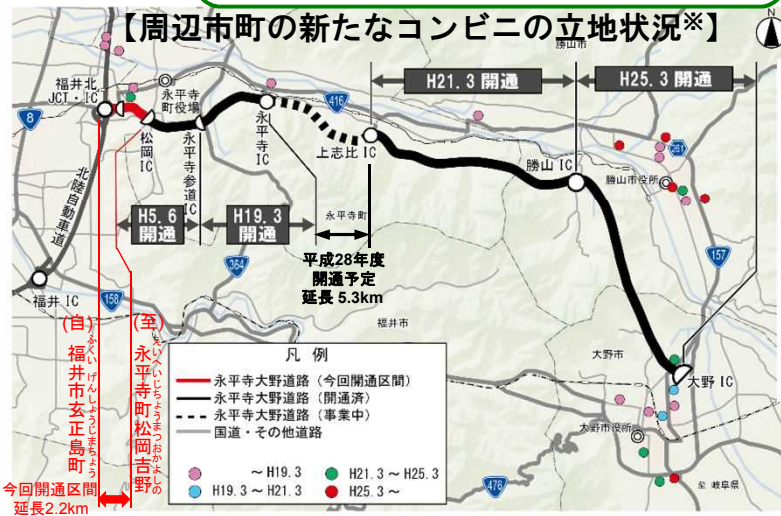
【沿線地域へのコンビニ出店が2倍に】



(コンビニ事業者の声※)

○出店直後に比べ、利用者は大幅に増加しており、残事業区間の開通によるさらなる利用客の増加を期待します。

【周辺市町の新たなコンビニの立地状況※】

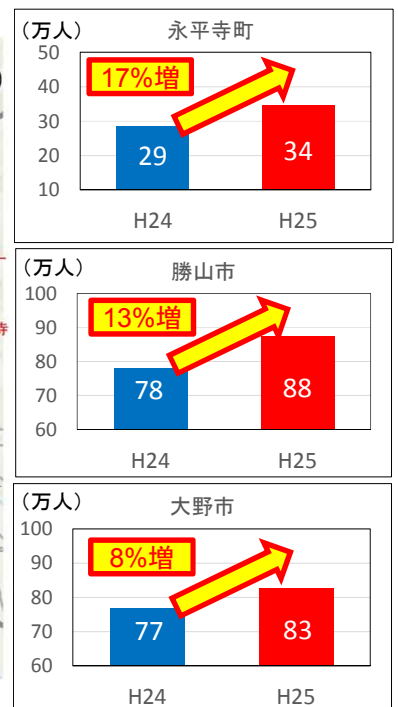
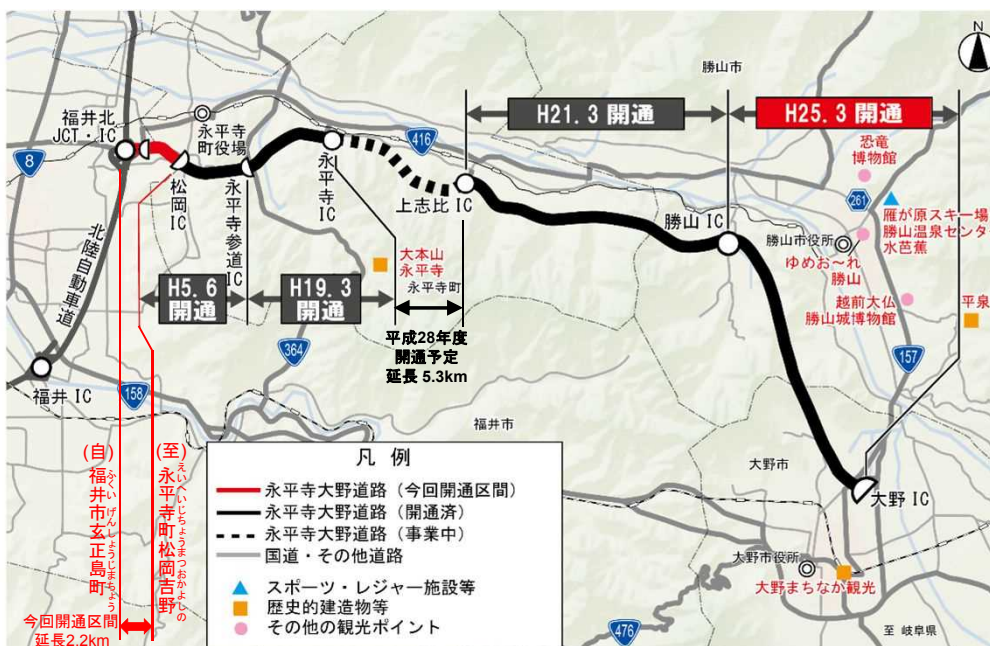


【コンビニ立地の累積件数の推移】

※：平成27年1月ヒアリング調査 (福井河川国道事務所調べ)

【観光入込客数も約1～2割増加】

勝山IC～大野IC開通(H25.3)前後における春～夏期の観光入込客数の変化



資料：福井県観光客入込数 (福井県：H24, H25)

整備効果③

中部縦貫自動車道の整備による高速ネットワークの形成

- 中部縦貫自動車道の整備により、北陸自動車道と東海北陸自動車道を結ぶことで、北陸・関西・中京地方の各都市間の連携が強化されます。
- また、名神高速道路・北陸自動車道で大雨や大雪による通行止めが生じた場合には、代替路・迂回路としての機能を発揮します。

【北陸⇄関西・中京方面のアクセスが向上、代替路・迂回路の機能を発揮】

